

平成26年度 全国学力・学習状況調査 調査結果のポイント〔三重県：公立〕

＜調査の概要＞

（１）調査の目的

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（２）調査の対象学年

- ・小学校第6学年及び中学校第3学年の全児童生徒
- ・特別支援学校小学部第6学年及び中学部第3学年の該当児童生徒

（３）調査の内容

① 教科に関する調査（国語、算数・数学）

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
<ul style="list-style-type: none"> ・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力 ・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 <p style="text-align: right;">など</p>

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

（４）調査実施日（全数調査）

平成26年4月22日（火）

（５）調査を実施した学校・児童生徒数〔三重県：公立〕

【小学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	児童数
小学校	381	381(100%)	約16,730人

※学校数には、県立特別支援学校を含む。

【中学校調査】

	対象学校数	実施学校数(実施率)	生徒数
中学校	162	162(100%)	約15,920人

※学校数には、県立特別支援学校を含む。

＜今後の支援策＞

今後、調査結果の分析を行い、課題を把握し、市町等教育委員会と連携しながら学校の取組を支援していきます。

具体的には、学力の保障・向上のため、全国学力・学習状況調査問題やワークシートの活用とともに、今年度から始めた「みえスタディ・チェック」の浸透を図り、学校全体としての組織的なきめ細かな指導につながるよう、課題を抱える市町や学校を中心に、重点的かつ総合的な支援を推進していきます。

* 調査結果に関する留意事項

本調査は、児童生徒の学力や学習状況等を把握することなどを目的として実施していますが、実施教科が国語、算数・数学の2教科のみであることや、必ずしも学習指導要領全体を網羅するものではないことなどから、本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意することが必要です。